

人間関係を考える

選 択

開講年次：1 年次前期

科目区分：講 義

単 位：2 単位

講義時間：30 時間

■**科目のねらい**：挨拶から始まる対人関係と常識的なコミュニケーションが望まれているにもかかわらず、なかなかうまく表現できない人が多いといわれている。同じ職場に長く勤務できないのは、仕事がいやだからではなく、人間関係のトラブルからが多い。我々の日常生活は、家庭、学校、職場などを中心として営まれている。そのいずれにも、必ず他者とかかわらなければならない。そのためにまず、相手を知り、相手を認めることがいかに大切かを知り、コミュニケーションを上手にとるため、そして楽しい生き方をするための人間関係をつくることを目的とする。

■**到達目標**：①お客様、上司に対する礼儀作法の基本ができる。
②言葉づかい・電話応対に対する即戦力が身につく。
③対人関係が良くなる。

■**担当教員**：

椿 武愛子

■**授業計画・内容**：

- 第 1 回 対人関係をスムーズにするための礼儀とマナー（笑顔の重要性和マナー5つの基本）
- 第 2 回 日本語表現法と言葉遣いからくる対人関係（敬語、謙譲語）
- 第 3 回 上司・お客様とのコミュニケーション（上座・下座・名刺交換）
- 第 4 回 クレーム処理法からみる人間関係
- 第 5 回 職場の第一印象は電話対応からの人間学
- 第 6 回 会話の重要性、上手なスピーチからくるコミュニケーション
- 第 7 回 自分を知ってもらう自己紹介法I
- 第 8 回 自分を知ってもらう自己紹介法II
- 第 9 回 個性心理学で自己啓発（動物占い）自分と友人と良い関係を持つために
- 第10回 体の不自由な方、お年寄り患者との接し方の重要性
- 第11回 冠婚葬祭のマナーから見る対人関係論（のし袋の見分け方等）
- 第12回 相手をほめる人間関係論（プラスのストローク）聞き上手は話し上手、面接のマナー
- 第13回 ビジネス文書と手紙の書き方（頭語と時候）
- 第14回 自分の現在のエネルギーから見る対人関係論（エコグラム）今の自分を知る
- 第15回 総まとめと今までの質問コーナー、復習

■**教科書**：テキスト教材（2,000円）を購入していただきます。また、必要に応じてプリントを配布します。

■**参考文献**：追って指示します。

■**成績評価基準と方法**：出席状況、レポート、自己紹介、試験から総合的に評価を行う。

マナーのロールプレイングを取り入れて、それも評価に入れる。

評価方法	到達目標		評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②③		
定期試験	◎	○	テキストを良く理解しているか。	50
小テスト・授業内レポート	○	○	問題の正解度	20
授業態度	○	○		
発表	◎	○	自己紹介	30
課題・作品				
出席			2/3以上の出席	
その他			遅刻3回は欠席扱い	

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：単位を取るだけでなく、実践し、仕事や社会人として即戦力のある人材になることを望む。